

令和元年度

国庫補助金重要文化財美術工芸品江川家関係資料保存修理実施概要

●【事業の目的】

公益財団法人江川文庫が所蔵する重要文化財菰山代官江川家関係資料のうち、特に保存修理の必要性がある書画・古文書について、令和元年度の事業として保存修理を実施した。

●【全体の事業期間】 平成31年4月5日～令和2年3月31日

●【事業体制】

文化庁の調査官による現地指導の下、修理専門業者である株式会社墨仁堂に業務委託して実施。

●【本年度の総事業費および補助金額、収入先の明細】

総事業費 11,126,949 円、文化庁補助金 7,787 千円、静岡県 1,112 千円、
公益財団法人住友財団 1,110 千円、所有者負担 1,117,949 円

●【本年度修理内容概要】

- 1 「おそれながらかきつけをもつてねがいあげたてまつりそうろう乍恐以書付奉願上候(近来値段も追々高くなるため心太草を農間女子共の稼に取上げたきに付)」
重文指定番号[文書・記 13579] 慶応3年(1867)、状、33.4×58.1cm。
継ぎ手を外し解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度継ぎ直しをして厚紙で保護、元の整理用封筒に収納
- 2 「えさしだし紀州様江差出先祖書正控」重文指定番号[文・記25845] 文政1年(1818)、状、18.4×630.8cm。
継ぎ手を外し解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度継ぎ直し、芯を入れて仮巻きにして保存箱に収納
- 3 「(豆州三島宿之者共博奕一件差出伺書)」重文指定番号：[文・記2354] 江戸時代、状30.0×107.7cm。
継ぎ手を外し解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度継ぎ直しをして厚紙で保護、元の整理用封筒に収納
- 4 「うのおねんぐおきむべく卯御年貢可納割付之事(金谷村年貢割付状)」重文指定番号：[文・記20643] 慶応3年(1867)、状
33.4×113.4cm。継ぎ手を外し解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度継ぎ直しをして厚紙で保護、元の整理用封筒に収納
- 5 「金谷村貢米其外仕訳書」重文指定番号[文・記25366] 江戸時代、冊子23.0×15.2cm、3丁。
綴じを解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度綴じ直して厚紙で保護、元の整理用封筒に収納
- 6 「おそなえぼづめ相州御備場詰手附并農兵人員其外伺書」重文指定番号[文・記1789] 慶応3年(1867)、
冊子 32.4×23.7cm、6丁。綴じを解体、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度綴じ直して厚紙で保護、元の整理用封筒に収納
- 7 「大測表 八線表 一」重文指定番号[和書・漢籍類1396] 19世紀初頭、35代当主江川英毅制作、
冊子27.3×20.0cm、96丁、他「大測表 八線表 八」まで8点。
綴じを解体、剥落止め、1紙ずつ漉き嵌めによる修理後、再度綴じ直して厚紙で保護し、保存箱に収納

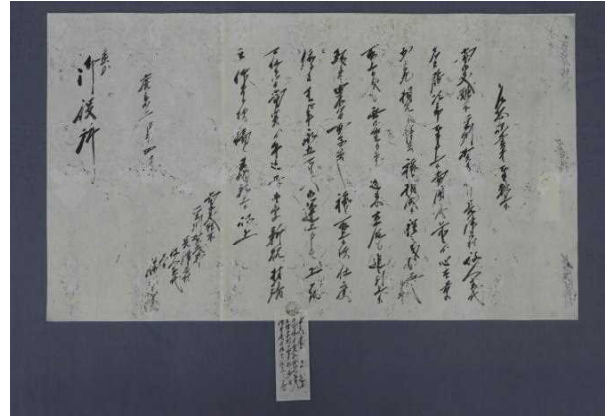
●【修理イメージ】

1 乍恐以書付奉願上候

修理前損傷状況

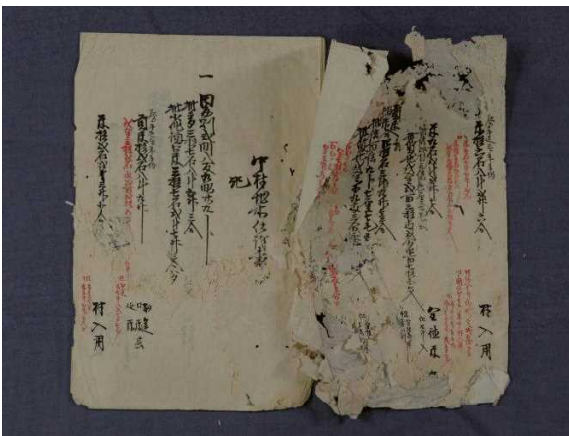


修理後の状況

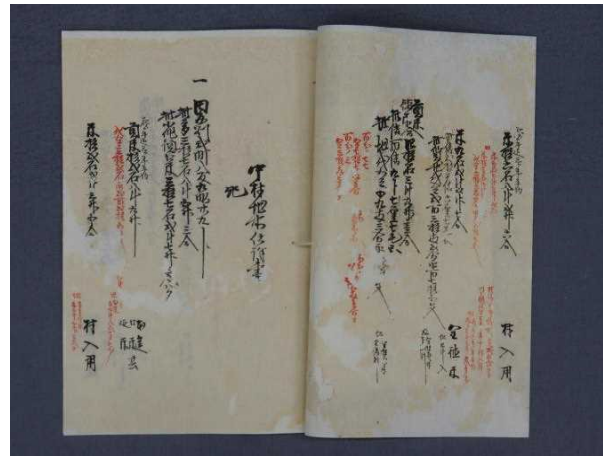


5 金谷村貢米其外仕訳書

修理前損傷状況

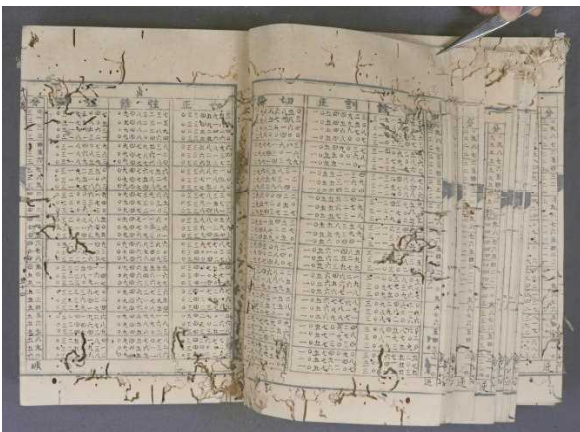


修理後の状況



7 八線表

修理前損傷状況

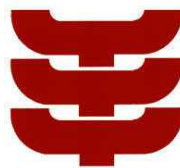


修理後の状況



制作：令和2年3月31日

●【活用】江川文庫内において展示、公開を行う。



重要文化財美術工芸品江川家関係資料保存修理事業

●本事業は、文化庁美術工芸品需要文化財修理事業国庫補助金の交付を受けて実施されています。

Supported by the Agency for Cultural Affairs. Government of Japan in the fiscal 2019